

令和8年度は高知労働局第14次労働災害防止計画の4年目となりますが、今年に入って製造業、建設業、社会福祉施設、小売業での労働災害が増加しています。特に、「転倒災害」や、「動作の反動・無理な動作」(災害性腰痛)、2 m未満の高さからの「墜落・転落」災害が増加しています。

さらに、まだまだ暑さの厳しい時期が続き、熱中症が重篤化しないための対策も必要です。

労働災害を少しでも減らし、安心して健康に働くことができる職場の実現にむけて、以下の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

高知労働基準監督署

取組をお願いしたい事項

- ・転倒災害防止対策

床の凹凸や段差、階段や台車、パレットや商品、用具などでのつまずき防止対策、床面の水や油による滑り防止対策 など

- ・腰痛予防対策

機械設備の導入や自動化の検討、作業姿勢などの教育・作業マニュアルの作成と周知、運搬する品物の重量の低減措置 など

- ・墜落・転落災害防止対策

椅子や踏み台、はしごや脚立を使用する時の安全な使用方法の徹底、飛び降りを禁止する など

- ・熱中症防止対策

作業に適した服装選定と空調服の活用、体温を下げる設備を備えた休憩場所の設置や水分・塩分の補給、症状や対策など教育の実施、緊急時に行う対応の準備 など

- ・高年齢労働者対策

働く高年齢労働者の特性に配慮した、危険個所、危険作業の洗い出し、個人の体力チェックと維持向上に向けた指導 など

参考チラシ等一覧

R8.7.1

名称	リンク
職場のあんぜんサイト https://anzeninfo.mhlw.go.jp/#	
エイジフレンドリー指針 https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001702280.pdf	
エイジアクション100 https://www.mhlw.go.jp/content/000364584.pdf	
安全推進者配置ガイドライン https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/library/okayama-roudoukyoku/anzen/2014423163447.pdf	
転倒災害防止対策の推進について https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html	
腰痛予防対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31158.html	
STOP！熱中症 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html	
働く人の今すぐ使える熱中症ガイド https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133_00001.html	
小規模事業場ストレスチェック制度実施マニュアル https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_69680.html	
SAFEコンソーシアム https://safeconsortium.mhlw.go.jp/	